

新型 coronavirus 感染症情報

新型コロナウイルス感染症が流行しています

1月31日、WHO（世界保健機関）より、新型コロナウイルス関連肺炎の発生状況が「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」に該当すると発表され、3月11日には、「世界的な大流行」を意味する「パンデミック」と判断したことが表明されました。一人一人にできることとして、季節性インフルエンザと同様に咳エチケットや手洗いなどの感染症対策に努めてください。また、連日、ニュースなどでもたくさんの情報が報道されていますが、正しい情報を得て、正しく対応しましょう。

新型コロナウイルス感染症の感染経路

現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

(参考) 厚生労働省ホームページ
内閣官房ホームページ

飛沫感染

感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

※感染に注意すべき場面：屋内などで、お互い距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすとき。



接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自ら手で周りのものに触れると感染者のウイルスが付きます。未感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが未感染者の手に付き、その手で物を食べたり、自分の目に触れたりすることで、感染者に直接接触しなくても感染します。

※感染場所の例：

- 電車やバスのつり革
- ドアノブ
- スイッチ
- エスカレーターの手すり など



保護者様へ①

新型コロナウイルス感染症は、「学校において予防すべき感染症第一種」の「指定感染症」に指定されました。そのため、感染した場合は、出席停止の対象となります。また、感染者の濃厚接触者に特定された場合も出席停止の対象となります。

感染した場合や、感染した疑いがある場合は、すみやかに学校へ御連絡ください。

新型しんがたコロナウイルスかんせんしやう感染症たいさくへの対策

① 手洗い

ドアノブなどさまざまなものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や食事前などに、こまめに手を洗います。**正しい手の洗い方**



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのばすようにこすります。



指先・爪の間に念入りにこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

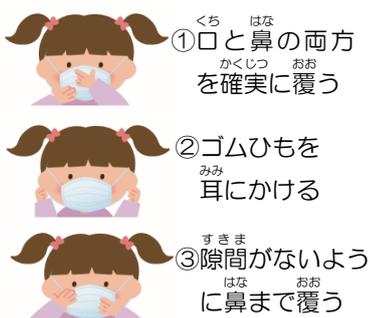
② 咳エチケット

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



③ 換気

定期的に換気をしてください。共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなどの換気をしましょう。

換気の悪い密閉空間や多数が集まる密集場所、間近で会話や発声をする密接場面というような3つの「密」が重ならないような工夫が大切です。



④ 普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきます。

保護者様へ②

小牧特別支援学校では、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今まで以上に健康観察を注意深く実施していきます。そこで、健康観察の一環として、御家庭でも登校前に健康チェックをしてください。学校から配布される用紙に御記入ください。用紙は、登校時に職員が確認させていただきます。子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、御協力をお願いいたします。